

設立趣旨書

1 設立趣旨

今、日本が、そして世界が大きく変わろうとしています。私たちはかつて、経済成長のみが豊かさを作りだしてくれることを信じてきました。しかし、豊かさとは、住んでいる地域が持続可能であることで、はじめて成り立ちます。それが、あの東日本大震災が私たちに教えてくれたことです。

豊かな自然を私たちが享受するためには、地域の社会が持続していなければならないことを。自然環境だけではなく、私たちが住む地域社会そのものが持続しなければ、美しい日本も成り立たないことを。異なる世代が、等しく生き生きと暮らせる地域社会こそが、私たちが求めていたものであることを。

そのような社会を子どもたちのために築くには、私たちは何をすべきか。今問われているのは、そのことです。

地域社会を活力あるものにするために、様々な分野で自発的な取り組みをしている人々が、全国津々浦々にあるのです。そして、それらの活動の多くが、何らかの形で地元の資源を守り、活かそうとしています。また、これらの活動の多くに、純然たる経済活動と非営利活動をまたいだもの、これまでの分け方では分けきれないものが見られます。これまでとは違う第三の道を模索する人々が増えてきました。

これまで地域で培われた文化、風習をいかに新しい時代に合ったものとして取り込むか、いかに地域固有のものを活かしつつ外とつながり、大きな可能性を求めるか、いかに人材を、特に若い人材を確保するか、いかに新しい活動にふさわしい制度を構築していくか、課題は尽きないと言えます。これらの課題に答えるためにも、地域社会で新しい活動をする人々、経済、行政を結び協働へとつなげ、異なる地域との交流をも促進するための、支援組織が必要とされています。すなわち、新たな活動のための新たな枠組みを作り出す、そのような支援組織が必要とされています。

このような時代の要請のもと、私たちは「まちづくりスポット」を設立します。まちづくり活動を推進する人々の集う、スポットという意味が込められています。

「まちづくりスポット」は、NPO、企業、行政との積極的な連携をはかります。立場を超えて人々が集い、交流できる空間を作り出します。「まちづくりスポット」は、これらの活動を通じ、よりよい地域社会、よりよい日本の明日を目指します。